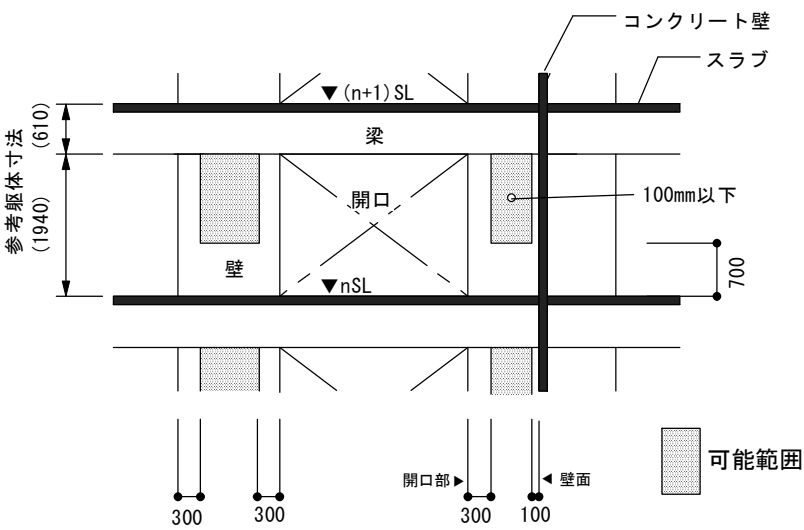


基礎伏図

基準階躯体伏図



コンクリート壁開口設置範囲図

開口設置条件	
壁	①スラブから700mm以上上部
	②コンクリート壁面から100mm以上開ける
	③既存開口部から300mm以上開ける
	④最大外径100mm以下
	⑤1箇所/1壁
	⑥最大4箇所/1戸
床	①コンクリート壁面から100mm以上開ける
	②既存開口部から300mm以上開ける
	③最大外径100mm以下
	④最大3箇所/1スラブ
	⑤開口部の芯々間距離は、スリーブ最外径の3倍以上確保

※開口はスリーブ程度の開口とし、開口位置は、鉄筋を切断しない位置とするため、現場の状況により位置を変更する場合があります。

凡例

	コンクリート躯体壁
	コンクリート壁（h=Z0+600程度）
	柱設置箇所（基礎コンクリートから最上階まで通すこと）
	梁の位置を示す

修正：2012. 1. 25 躯体図梁表示線の追記
参考躯体寸法の追記